

## 大阪教育大学附属天王寺中高支援連合会（天附連） 第30回公開セミナーのご案内

夏を思わせる陽気となりました。本校の学びのもりも、初夏の緑に包まれています。  
皆様にはますますご健勝のこととお慶び申し上げます。平素より本校の教育・行事等にご理解、ご協力をいただき、ありがとうございます。

さてこのたび、本年度第1回目の公開セミナーを下記の通り開催いたしますので、ご案内申し上げます。

今回の講演には、大阪大学大学院工学研究科附属オープンイノベーション教育研究センター講師の根岸和政先生をお招きします。

先生は東洋大学社会学部卒業後、児童養護施設指導員として思春期児童の社会適応・自立支援に従事されていましたが、仕事の傍らサンフランシスコ州立大学カウンセリング学科教授田中万里子博士の弟子となり、カウンセリングを学ばれました。その後、精神神経科医療機関にソーシャルワーカー・心理技術者として勤務し、児童虐待、DV、依存症、PTSD、犯罪被害者等の社会復帰支援に従事されました。2004年からは主に大阪大学工学研究科において、心の健全さを保ちながら本来持っている力を発揮したいという、多くの研究者や学生の要望に応える活動に取り組んでおられます。

今回のセミナーで根岸先生からは、次のようなお話をいただく予定にしております。  
『大人、親、先生方の在り方、関わり方が子どもたちの将来に大きく影響することは周知の事実であります。躰は過ぎれば押しつけになります。放任もし過ぎれば、子どもは迷走することになります。過保護は、子どもの主体性を損ない、依存心の強い子にします。子どもたちは、将来の担い手であります。子どもたちが自分の人生を自らの意思と力で、周囲の人たちと共調しながら切り開いていける大人、自分に自信を持ち、自分を大切にし、他者も大切にしながら、逆境や困難に立ち向かえる大人、自分の人生はこれだと実感できる大人になってほしいものです。そのためには、我々大人の姿勢、在り方・関わり方がとても大切になります。子どもをコントロールするのではなく、子どもに共感しながら、導いていくことについて具体的にお話させていただきますたく思います。』

お子様との関係を見つめなおし、子どもが持っている力を存分に発揮できるように親としてできることを考えるにあたって、大きなヒントになると思います。ぜひ多くの皆様の参加をお待ちしております。

日時 平成30年6月30日（土）午後2時～4時（開場午後1時半）  
場所 大阪教育大学附属天王寺中・高等学校 小講堂（南館3階）  
演題 「子どもの心の声に耳を傾けよう」  
ト라우マを予防・解消する関わり方 ～子どもの自己実現のために～  
講師 根岸和政 先生  
大阪大学大学院工学研究科附属オープンイノベーション教育研究センター講師  
株式会社創晶應心取締役  
対象者 本校の保護者、教育後援会会員、同窓生、その他本校関係者  
上記以外の方も、聴講していただけます。  
申込 6月22日（金）までに本校ホームページからお申込ください。

なお、申込状況によっては、締切日より早く受付を打ち切る場合がありますのであしからずご了承ください。その場合高等学校HPにリンクした連絡用ブログにてお知らせいたします。

参加される方は、お手数ですが当日、上履きと靴袋を必ずご持参ください。

（ご注意）入校について

- ・現役生徒の保護者の方は、お渡ししております入校許可証をお持ちください。
- ・その他の学校関係者、及び一般の方は、受付でお申し出ください。受付で入校許可書をお渡しします。